

平成 29 年 7 月 24 日

J A 秋田おばこ

野菜の浸水・冠水害から回復に向けた対策

この度の豪雨により被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

7月22日からの降雨により浸水・冠水が発生した圃場では、農作物の生育に影響が懸念され、被害を最小限にとどめるよう早急に適切な技術対策を講じてください。

- (1) 浸・冠水したほ場は、明きょやポンプ等を活用し速やかな排水に努めてください。
- (2) 茎葉が泥により汚れた場合は、できるだけ清水で洗い流してください。
- (3) 病害発生リスクが高まるため、速やかに病害対策として殺菌剤の予防散布を行ってください。
- (4) 草勢回復のため、葉面散布や液肥等による追肥を行ってください。
- (5) 露地の果菜類で、しおれ症状が見られる場合は、若もぎによる草勢回復等を図ってください。

お問い合わせは、最寄りのJ A 秋田おばこ営農センター若しくは園芸指導課へご相談ください。